

# CREATIVE

English Communication

2024年度(令和6年度)用  
内容解説資料

II

ダイジェスト版



**特色①**

共通テストにも対応！  
完全消化型教科書

**特色②**

SDGs・CLIL への対応  
背景資料を教科書中に提示

**特色③**

3観点での活動の評価と背景  
資料提示がしやすい周辺教材

**特色④**

生徒用タブレットに対応した  
授業展開

Daiichi Gakushusha

新課程教科書  
案内サイトも公開中

<https://dg-w.jp/b/prm0067>

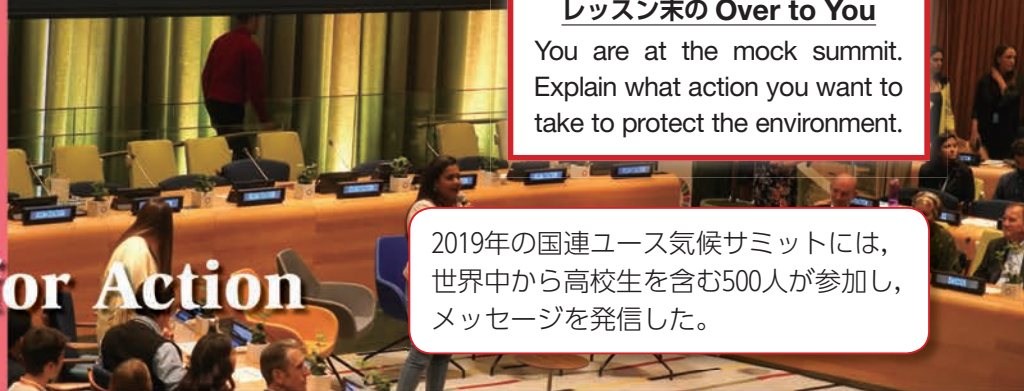
教授用データ(サンプル)も用意しています。





この教科書では、各レッスンの最終到達目標として「レッスン課題」を設定しています。レッスン末の発信活動「Over to You (本書 p.25)」に取り組むことで、生徒自身がそのレッスンでの到達度を知ることができます。

## Lesson 1 Voice for Action



### レッスン課題

模擬サミットに参加したつもりで、環境保護のためにしたい活動を説明する。

### レッスン末の Over to You

You are at the mock summit. Explain what action you want to take to protect the environment.

2019年の国連ユース気候サミットには、世界中から高校生を含む500人が参加し、メッセージを発信した。

### レッスン課題

自分の考えた防災グッズについてプレゼンテーションをする。

### レッスン末の Over to You

Develop your own original item that might be useful in case of a disaster and make a brief presentation about it.

自然災害と防災について。防災グッズ、取り組み、コミュニケーションにはどのような工夫がなされているか。

## Lesson 4 Are You Prepared?



### レッスン課題

自分の睡眠習慣について説明する。

### レッスン末の Over to You

Explain your sleeping habits.

睡眠の長い動物、短い動物にはどのような特徴があるのだろうか。

## Lesson 2 Aren't You Sleepy?



### レッスン課題

日本の俳句の英訳をする。

### レッスン末の Over to You

Write down one *haiku* you know and translate it into English.

元号「令和」と、世界の元号について。

## Lesson 5 The Era of Beautiful Harmony



アスリートのインタビューでのスピーチには特徴がある。4つのポイントを解説。

### レッスン課題

高校生活で達成したいことについてスピーチをする。

### レッスン末の Over to You

Make a short speech about what you want to achieve in the rest of your school life.

## Lesson 3 Becoming Attractive to Your Audience



### レッスン課題

フードロスに関するアンケートに質問項目を追加し、説明する。

### レッスン末の Over to You

Add one item to the questionnaire, and then explain why you added it.

フードロス（食品ロス）・フードウェイスト（食品廃棄）の現状と対策。

## Lesson 6 Actions to Reduce Loss and Waste





南谷真鈴さんの冒険と、  
高校生へのメッセージ。

**レッスン課題**  
自分自身の目標や行動計画を説明する。

**レッスン末の Over to You**  
Complete the table and make a short presentation about your goals and action plans.



# Lesson 7 Living with Adventure

**レッスン課題**  
創造的であるためには何が必要かを説明する。

**レッスン末の Over to You**  
What do you think is necessary in order to be creative and come up with new ideas?

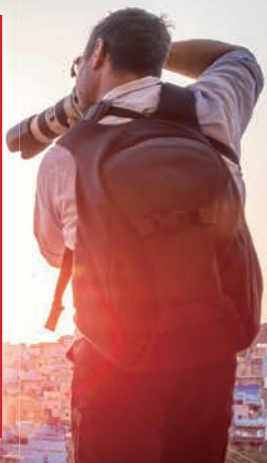
電池の歴史と、リチウムイオン電池を制作した吉野彰博士のインタビュー。

# Lesson 8 Power to the People!

オーバーツーリズムの問題と、COVID-19以降の新たな旅行様式について。

**レッスン課題**  
旅行の写真を SNS に挙げるべきか、自分の意見を複数のパラグラフで書く。

**レッスン末の Over to You**  
Do you think people should stop posting pictures of their trips on social media? Write your opinion in several paragraphs.



# Lesson 9 Traveling This Beautiful Planet

ロックスターのサインをもらいたい少女たちと、マネージャーの戦い。

## Optional Lesson 1 May I Have Your Autograph?

少年が大人になるまでの、電話交換手とのやり取り。

## Optional Lesson 2 Information Please



CII 720 CREATIVE English Communication II  
B5判, 200ページ 9 レッスン+ 2 Optional Lessons

編集委員			
神戸市外国語大学名誉教授 甲南大学教授	野村 和宏		
兵庫県立神戸鈴蘭台高等学校教諭	相澤 広喜	中部大学准教授	加藤 由崇
富山大学教授	木村 裕三	平安女学院中学校・高等学校教頭	小林恵里子
兵庫県立鳴尾高等学校教諭	近藤 快彦	兵庫県立龍野高等学校教諭	篠原友妃亜
神戸学院大学特任講師	玉村 公一	常磐大学教授	千葉 敦
関西学院高等部教諭	津 孝弘	近畿大学准教授	藤永 史尚
常磐会学園大学教授	Bill Rockenbach	神戸大学准教授	Matthew Rooks

## CREATIVE English Communication II の特色

- ① 共通テストにも対応！ 完全消化型教科書 ▶ p.8-9**
  - ・全9レッスン+ 2 Optional Lessons で、無理なく完全消化を目指す教科書
  - ・発信活動の軽重を授業スタイルに応じて柔軟に選択できる4パート構成
- ② SDGs・CLIL への対応 背景資料を教科書中に提示 ▶ p.10**  
題材の選定基準
 

解決すべき課題を含んでいるもの  
 SDGs や他の教科等で学習する内容に対応したもの  
 発信活動につなげやすい、生徒の興味関心に適合したもの

  - ・本文読解、発信活動の支援として役立つ背景資料ページ Did You Know? を全9レッスンで提示
- ③ 3 観点での活動の評価と背景資料提示がしやすい周辺教材 ▶ p.11**
  - ・「その日の授業で何ができるようになるか」を教科書中に掲載
  - ・リアルな状況設定のパフォーマンス課題データを用意。3 観点ループリック付き
  - ・五領域× 3 観点のループリックを毎回の授業ごとに提案したデータ「授業案・評価案」を用意
- ④ 生徒用タブレットに対応した授業展開 ▶ p.12**
  - ・デジタル板書動画や Google フォーム対応コンテンツを豊富に用意

### ダイジェスト版目次

教科書目次	4
教科書の特色	8
Lesson 1 (本課の紹介)	13
指導用教材ラインナップ	29
デジタル教科書 (みらいスクールプラットフォーム) の紹介	34
生徒用教材ラインナップ	38
五領域の CAN-DO リスト	40
検討の観点	裏表紙

本書は英語コミュニケーション II 教科書「CREATIVE English Communication II」のダイジェスト版です。教科書全体の概要のほか、Lesson 1 を抜粋して取り上げ、教科書の特色となる部分に、内容解説を付記しています。また教授用データサンプルにリンクする二次元コードを表紙に用意しました。

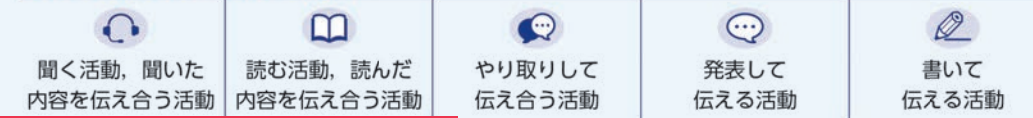




各ページの二次元コードや下の URL から、動画や音声を視聴することができます。  
https://dg-w.jp/k/12

- 理解して活用したい英語の特徴やきまり(知識・技能)
- 情報を整理して、自分の考えなどを表現し、伝え合うこと(思考力・判断力・表現力)
- 活動への主体的な取り組みに関すること(学びに向かう力)

### ◆五つの領域(Five Skill Areas)



テキストタイプ、語数、目標を一覧にしました。

扱う文法事項、五領域の特集内容、SDGs や他の教科等で学習する内容を一覧にしました。

Page	Lesson	Grammar/Topic	Activity Type	Target Language Count	Objectives
Page 5	Lesson 1 Voice for Action	G-1 さまざまな助動詞 G-2 分詞構文(現在分詞) FSA1 内容に応じた音読を心がけよう! 公民, 理科, SDGs	Website	Part 1 Part 2 ~ 4 (515語)	インターネット記事を応募用紙に整理する。 地域社会でできる環境保護を説明する。 国連ユース気候サミットについて理解し、その内容を整理して伝える。
Page 21	Lesson 2 Aren't You Sleepy?	G-1 受け身の分詞構文 G-2 副詞節中の(S+be)の省略 FSA2 未知語の意味を推測するには 理科, 保健体育	Picture Card	Part 1 Part 2 ~ 4 (487語)	ピクチャーカードの内容についてやり取りする。 興味がある動物とその理由を説明する。 動物の睡眠について理解し、その内容を整理して伝える。
Page 37	Lesson 3 Becoming Attractive to Your Audience	G-1 関係代名詞の非制限用法 G-2 仮定法過去・仮定法過去完了 FSA3 文章の展開に注目しよう!(列挙)	Speech	Part 1 Part 2 ~ 4 (498語)	スピーチの内容を Q&A シートに整理する。 2つのスピーチの共通点を説明する。 アスリートのスピーチについて理解し、その内容を整理して伝える。
Page 53	Lesson 4 Are You Prepared?	G-1 助動詞+have+過去分詞 G-2 完了不定詞 FSA4 文章の展開に注目しよう!(例示・追加) 国語, 地理歴史, 理科, SDGs	Poster	Part 1 Part 2 ~ 4 (534語)	ポスターの内容についてやり取りする。 自然災害への心づもりができていのかどうかとその理由を説明する。 自然災害と防災について理解し、その内容を整理して伝える。
Page 69	Lesson 5 The Era of Beautiful Harmony	G-1 関係副詞の非制限用法 G-2 同格の that FSA5 同格表現や言い換え表現に注意しよう! 国語, 地理歴史	Website	Part 1 Part 2 ~ 4 (542語)	動画とそれに対するコメントの内容についてやり取りする。 「令和」の文字に対する印象を説明する。 元号について理解し、その内容を整理して伝える。
Page 85	Lesson 6 Actions to Reduce Loss and Waste	G-1 完了形の分詞構文 G-2 複合関係詞 FSA6 文章の展開に注目しよう!(対照) 家庭, 情報, SDGs	Q&A Site	Part 1 Part 2 ~ 4 (580語)	Q&A サイトの投稿をポスターに整理する。 飢えに苦しむ人々を助けるために何をすべきか説明する。 フードロス「ウェイスト」の問題を理解し、その内容を整理して伝える。
Page 101	Lesson 7 Living with Adventure	G-1 さまざまな仮定法 G-2 否定語+倒置 FSA7 やり取りをうまく継続させるには 地理歴史	Dialogue	Part 1 Part 2 ~ 4 (590語)	地図とそれについての対話の内容を表に整理する。 興味がある山について説明する。 南谷真鈴さんの冒険とメッセージについて理解し、その内容を整理して伝える。
Page 121	Lesson 8 Power to the People!	G-1 独立不定詞・独立分詞構文 G-2 if...以外が条件を表す仮定法 FSA8 文章の展開に注目しよう!(時間的順序) 理科, SDGs	User Manual	Part 1 Part 2 ~ 4 (568語)	ユーザーマニュアルの内容についてやり取りする。 自分の持っている携帯機器について説明する。 電池の発展について理解し、その内容を整理して伝える。
Page 139	Lesson 9 Traveling This Beautiful Planet	G-1 前置詞+関係代名詞 G-2 強調構文 FSA9 パラグラフごとの役割を理解しよう! 地理歴史, 公民, SDGs	Blog Post	Part 1 Part 2 ~ 4 (586語)	ブログの内容を表に整理する。 ブログの記事に対してコメントを書く。 ソーシャルメディアを使ってほしいことを説明しようとしている。 オーバーツーリズムの問題と新しい旅行様式について理解し、その内容を整理して伝える。
Page 157	Optional Lesson 1 May I Have Your Autograph?		Story	Part 1 ~ 5 (1,200語)	ストーリーの展開を理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを話す。
Page 173	Optional Lesson 2 Information Please		Story	Part 1 ~ 5 (1,203語)	ストーリーの展開を理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを話す。

G-1など: Grammar で取り上げた内容  
FSA: Focus on Five Skill Areas(各レッスンの課末の特集)で取り上げた内容

新出単語と発音記号  
赤字の語: 表現活動でも使えるようにしておきたい語  
ア: アクセントに注意すべき語  
音: 発音に注意すべき語

その他の記号・略号 S=主語/V=動詞/C=補語/O=目的語

新出語数: 702(うち固有名詞66)

総語数: 7,303(Part 1, Activity Plus のぞく)

[ ]: 発音記号, または前の語と言い換えが可能であることを示します。  
( ): 説明, または省略が可能であることを示します。



# SDGs (Sustainable Development Goals), 他の教科等で学習する内容への対応題材一覧

英語コミュニケーション I・IIでの、SDGs 関連題材や他の教科等で学習する内容を一覧にしました。

この教科書の題材には、他の教科や SDGs に対応したものがああります。対応した教科や SDGs を、背景情報を掲載した Did You Know? のページで、🔗マークで示しています。

英語コミュニケーション I		英語コミュニケーション II	
Lesson 1	🚫 Achieving Your Dreams	🌐 Voice for Action	
Lesson 2	🍴 What Do You Eat for Lunch?	🛏 Aren't You Sleepy?	
Lesson 3	📱 The Evolution of the Cellphone	🔍 Becoming Attractive to Your Audience	
Lesson 4	🐼 A Healthy Planet	🗨 Are You Prepared?	
Lesson 5	📖 The Adventures of Curious George's Creators	🏠 The Era of Beautiful Harmony	
Lesson 6	💖 Messages about Happiness from Jose Mujica	🗑 Actions to Reduce Loss and Waste	
Lesson 7	🚰 To Stop Plastic Pollution	🏔 Living with Adventure	
Lesson 8	👤 Stories to Be Passed On	🗣 Power to the People!	
Lesson 9	🤖 Will Human Beings and AI Go Hand in Hand?	👟 Traveling This Beautiful Planet	

## 他の教科等で学習する内容に対応する題材

<b>公民 Civics</b> 	<b>国語 Japanese Language</b> 	<b>地理歴史 Geography and History</b> 
<b>保健体育 Health and Physical Education</b> 	<b>数学 Mathematics</b> 	<b>理科 Science</b> 
	<b>家庭 Home Economics</b> 	<b>情報 Information</b> 

## SDGs の17の目標に対応する題材

<b>3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING</b>	<b>4 QUALITY EDUCATION</b>	<b>5 GENDER EQUALITY</b>	<b>1 NO POVERTY</b>	<b>2 ZERO HUNGER</b>
<b>8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH</b>	<b>9 INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE</b>	<b>10 REDUCED INEQUALITIES</b>	<b>6 CLEAN WATER AND SANITATION</b>	<b>7 AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY</b>
<b>13 CLIMATE ACTION</b>	<b>14 LIFE BELOW WATER</b>	<b>15 LIFE ON LAND</b>	<b>11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES</b>	<b>12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION</b>
			<b>16 PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS</b>	<b>17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS</b>

# 1レッスンの授業の流れ

## 本文への導入

- 扉ページ
- Part 1



題材関連動画付き

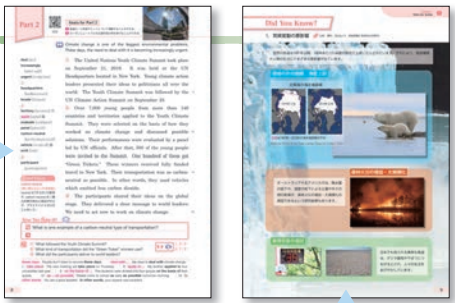
さまざまなテキストタイプを聞いたり読んだりする活動

Over to You : 自分の考えなどを表現する活動

## 本文ページ

- Part 2~4

**新出単語と発音記号**  
**赤字の語:** 表現活動でも使えるようにしておきたい語  
**㊦:** アクセントに注意すべき語  
**㊧:** 発音に注意すべき語  
**Sound Focus:** 発音に関するコラム  
**Word Focus:** 新出単語に関するコラム  
**Now You Say It!:** 自分の考えなどを表現する活動



Did You Know? 表現活動にも役立つ、本文内容に関連した背景情報  
🔗: 内容的に関連している他の教科や SDGs

## 本文のまとめ

- Make It Your Own!

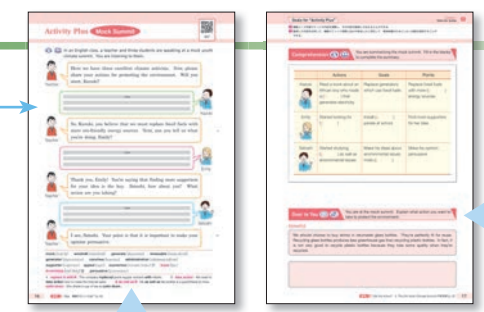


本文ページ (Part 2~4) の俯瞰

まとめとリテリング

## 学習を深めるページ

- Activity Plus
- Focus on Language (文法事項のまとめと練習問題)
- Focus on Five Skill Areas (五領域の活動のポイント)
- Reflect on Your Learning (学習のふり返り)



さまざまなテキストタイプを聞いたり読んだりする活動

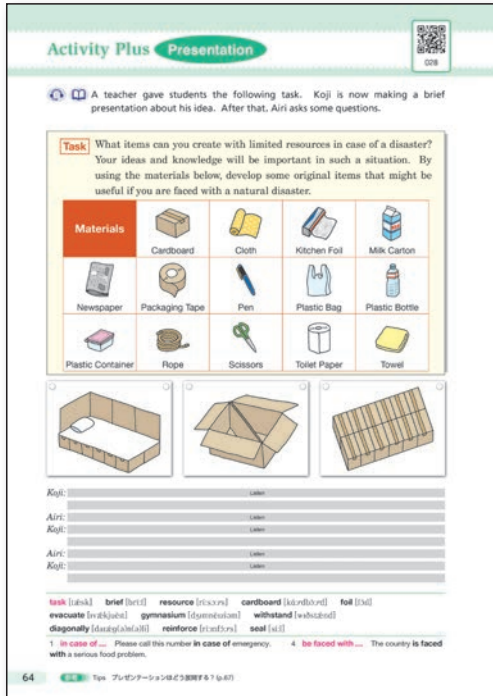
Over to You : 自分の考えなどを表現する活動

Activity Plus の「Over to You」は、レッスン課題の解決の位置付けとしています。

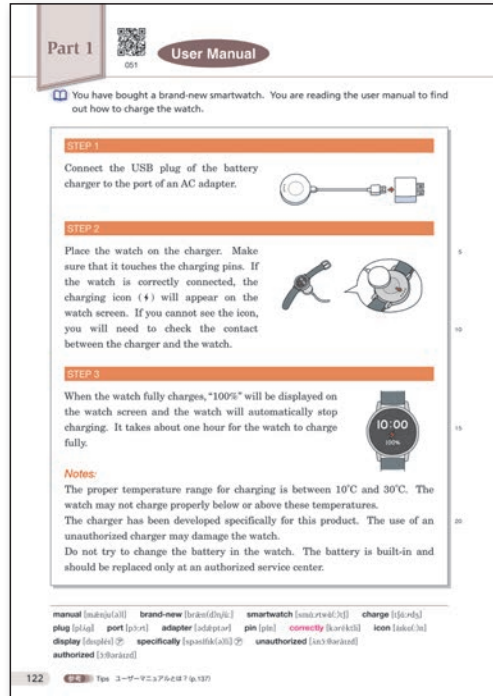


通常の英文のほかにも、さまざまなテキストタイプを取り入れています。場面を明確にした英語を読んだり聞いたりすることで、必要な情報を収集する能力が高まり、「大学入学共通テスト」でも必要とされるスキルを身に付けることができます。

各パートに発信活動を設けており、毎回の授業で領域を統合的に扱う展開ができます。また、課末での活動が負担になりすぎないように留意しました。全9レッスン+2 Optional Lessons で、補助教材などを無理なく援用いただくことができます。



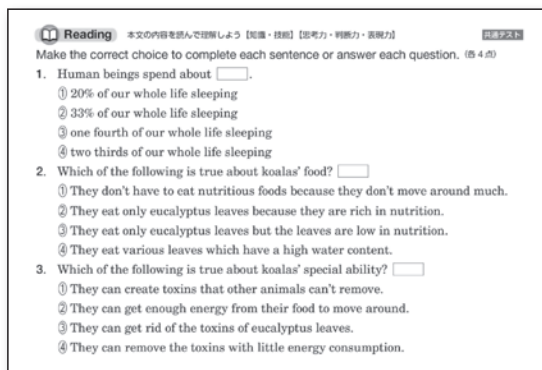
Lesson 4 Are You Prepared?  
Presentation



Lesson 8 Power to the People!  
User Manual

Part 2～は従来型の本文です。

同じテーマの異なるテキストタイプに触れることで、読む力が身に付きます。



また、五領域を統合的に扱う生徒用周辺教材「WORKBOOK Five Skill Areas」(本ダイジェスト版 p.39参照)でも、大学入学共通テストを意識した設問形式を取り入れています。

WORKBOOK Five Skill Areas  
(生徒用教材)

年間指導計画案

CREATIVE English Communication II (CII 720) 年間指導計画案											
課	タイトル	内容	文型・文法事項 五領域の知識・技能	配当時間							
				週5	週4	週3					
1	Voice for Action	2019年の国連ユース気候サミットには、世界中から高校生を含む500人が参加し、メッセージを発信した。	さまざまな動詞/分詞構文(現在分詞/受け身の分詞構文/受身の名詞)	12	10	8					
2	Aren't You Sleepy?	睡眠の長い動物、短い動物にはどのような特徴があるのだろうか。	関係代名詞のS+beの省略/未知語の意味を推測するには	12	10	8					
3	Becoming Attractive to Your Audience	アスリートのインタビューでのスピーチには特徴がある。4つのポイントを解説。	関係代名詞の非制限用法/不定法過去+仮定法過去完了	12	10	8					
4	Are You Prepared?	自然災害と防災について。防災グッズ、取り組み、コミュニケーションにはどのような工夫がなされているか。	動詞+have+過去分詞/完了不定詞	12	10	8					
5	The Era of Beautiful Harmony	元号「令和」と、世界の元号について。	関係代名詞の非制限用法/同格のthat	12	10	8					
6	Actions to Reduce Loss and Waste	フードロス(食品ロス)・フードウェイスト(食品廃棄)の現状と対策。	完了形の分詞構文/関係副詞	12	10	8					
7	Living with Adventure	南谷兵衛さんの冒険と、高校生へのメッセージ。	さまざまな不定法/肯定法+動詞	12	10	8					
8	Power to the People!	電池の歴史と、リチウムイオン電池を制作した吉野彰博士のインタビュー。	独立不定詞/独立分詞構文/if...以外が条件を表す不定法	12	10	8					
9	Traveling This Beautiful Planet	オーバークワーズの問題と、COVID-19以降の新たな旅行様式について。	前置詞+関係代名詞/強調構文	12	10	8					
OP 1	May I Have Your Autograph?	ロックスターのサインをもらいたい少女たちと、マネージャーの機転。	既習事項	8	6	6					
OP 2	Information Please	少年が大入になるまでの電話交換手とのやり取り。	既習事項	8	6	6					
				合計	124	102	84				

1レッスンの配当時間案

- 配当時間
- 1 時間目：レッスン扉 (Get Ready)
  - 2 時間目：Part 1
  - 3 時間目：Part 2
  - 4 時間目：Part 3
  - 5 時間目：Part 4
  - 6 時間目：Make It Your Own!
  - 7 時間目：Activity Plus
  - 8 時間目：Focus on Language
  - 9 時間目：Focus on Five Skill Areas
  - 10 時間目：Reflect on Your Learning

※各時間の授業案を「授業案・評価案」データとしてご用意しております。



# 特色② 背景資料を教科書中に提示 Did You Know?

## Lesson 2 Aren't You Sleepy? (動物の睡眠時間)

他の教科等で学習する内容への対応や関連する SDGs を、マークで示しました。

**動物の一日平均睡眠時間**

Giraffe	1.9 hours
Horse	2.9 hours
Chimpanzee	9.7 hours
African elephant	2.0 hours
Cow	3.9 hours
Human (Adult)	8.0 hours
Cheetah	12.1 hours
Tiger	15.8 hours
Koala	20.0 hours

**世界の人の一日平均睡眠時間**

日本	7時間22分
スウェーデン	8時間3分
メキシコ	8時間19分
オーストラリア	8時間32分
フランス	8時間33分
アメリカ	8時間45分
インド	8時間48分
南アフリカ共和国	9時間13分

# 特色③ 観点別評価のしやすい教科書

## 評価のポイントを可視化

各レッスンの扉ページや各パートには、レッスンやパートの目標を示した CAN-DO リストを掲載しています。各レッスンの最終ページにはレッスン全体をふり返って自己評価できるページを用意しました。

**Lesson 1 Voice for Action**

**Goals for Part 2**

- Climate change is one of the biggest environmental problems. These days, the need to deal with it is becoming increasingly urgent.
- The United Nations Youth Climate Summit took place on September 21, 2019. It was held at the UN Headquarters located in New York. Young climate action leaders presented their ideas to politicians all over the world. The Youth Climate Summit was followed by the UN Climate Action Summit on September 23.
- Over 7,000 young people from more than 140 countries and territories applied to the Youth Climate Summit. They were selected on the basis of how they worked on climate change and discussed possible solutions. Their performances were evaluated by a panel led by UN officials. After that, 500 of the young people were invited to the Summit. One hundred of them got "Green Tickets." These winners received fully funded travel to New York. Their transportation was as carbon-neutral as possible. In other words, they used vehicles which emitted less carbon dioxide.
- The participants shared their ideas on the global stage. They delivered a clear message to world leaders: We need to act now to work on climate change.

**Goals for Lesson 1**

- 環境ニュース記事やネットの参加者の活動とメッセージを理解し、その内容を整理して伝えることができる。
- 整理した内容を基に、自分が見聞したことに即して、環境保護のためにしたい活動を説明することができる。
- Comprehension さまざまな動物類、分科文(複数行)について理解を深め、これらを活用することができる。
- PSA 英文の内容に応じた語彙を学ぶことができる。
- 環境ニュース記事の構造を理解し、読み手に応じて、環境保護のためにしたい活動について説明しようとしている。

## Lesson 8 Power to the People! (電池の種類と仕組み)

電池の種類と仕組み

**電池の種類と仕組み**

**電池の仕組み**

電池はプラス極とマイナス極の2つの電極と電解液から成り立ち、それらの化学反応を利用して電気を取り出します。プラス極に銅、マイナス極に亜鉛、電解液に食塩水(もしくは硫酸)を用いたものは「ボルタ電池」と呼ばれます。使用していないときでも亜鉛が溶け続けるため、現在では用いられていませんが、電池の研究の第一歩としての歴史的意義は大きいものでした。

**Dry Cell 乾電池**

日常生活でよく目にする「乾電池」は、電解液を密封することで取り扱いを便利にした電池のことです。プラス極に酸化マンガンや炭素粉末など、マイナス極に亜鉛を用います。

**マンガン乾電池**

プラス極物質(酸化マンガン(Mn))、炭素粉末など

**アルカリ乾電池**

プラス極物質(酸化マンガン(Mn))、炭素粉末など

**Lead-acid Battery 鉛蓄電池**

マイナスイオン、電解液出入口

**Nickel-cadmium Battery ニッケル・カドミウム電池**

電動工具など

**Nickel-metal Hydride Battery ニッケル・水素電池**

マイナスイオンには水素を電解した合金が使用されています。容量が大きく、安全性が高いという特徴があり、一般的な充電式乾電池はこのニッケル・水素電池が使用されています。

**Lithium-ion Battery リチウムイオン電池**

小型・軽量であり、幅広い電圧範囲の小型化に大きく寄与しました。高い起電力・容量・安全性があり、また充電のくり返しによる劣化が少ないので、電気自動車などにも使用されています。

## 観点別評価をサポートするデータが充実、成績処理も簡単に

**パフォーマンス課題**

Lesson 1 Voice for Action

Can-Do リスト

観点	項目	達成状況
知識	環境ニュース記事やネットの参加者の活動とメッセージを理解し、その内容を整理して伝えることができる。	達成
	整理した内容を基に、自分が見聞したことに即して、環境保護のためにしたい活動を説明することができる。	達成
	Comprehension さまざまな動物類、分科文(複数行)について理解を深め、これらを活用することができる。	達成
技能	環境ニュース記事の構造を理解し、読み手に応じて、環境保護のためにしたい活動について説明しようとしている。	達成
	環境ニュース記事の構造を理解し、読み手に応じて、環境保護のためにしたい活動について説明しようとしている。	達成

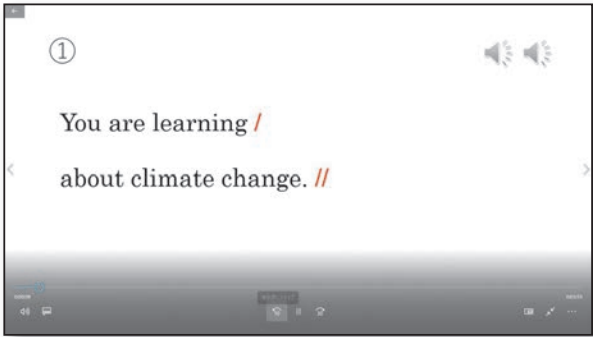
**評価支援ツール**

ループブリック

項目	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC
知識	100	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
技能	100	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



### 自学自習に効果的な動画を用意



一文ずつ、文構造を示して、ポイント解説(読み上げ音声付)を加えたデジタル板書動画を用意しました。

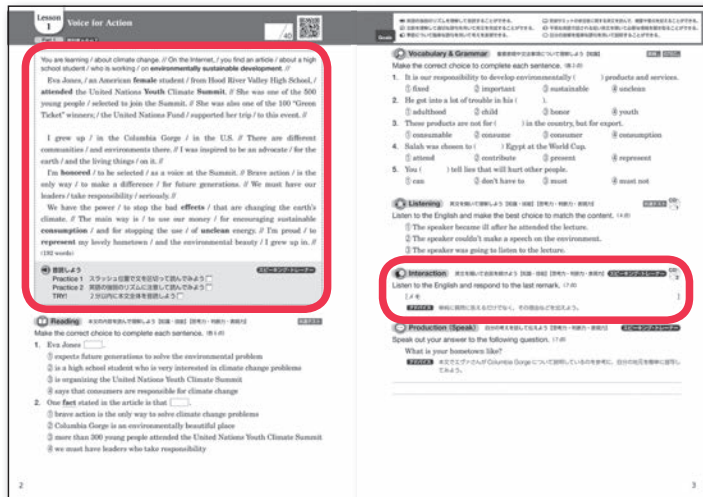
### オンラインでの課題提出が可能

教科書本体のQなどの問題や、生徒用教材など、Googleフォーム対応コンテンツを豊富に用意しました(本ダイジェスト版 p.33参照)。



### アプリ対応の生徒用教材

生徒用教材の「予習・授業ノート」と「WORKBOOK Five Skill Areas」(本ダイジェスト版 p.38-39参照)は、アプリ「スピーキング・トレーナー」対応。発話を録音、提出できます。



# Voice for Action

写真を見ながらオーラルイン  
トログクッションを聞き、質問  
に答える簡潔な活動です。



Q1 What is one effect of climate change?

Q2 What do you think the people are doing in the picture?



題材への興味を喚起する関連動画。



このレッスンで「何ができるようになるか」を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」の三つの柱別にまとめました。

### Goals for Lesson 1

- 1 国連ユース気候サミットの参加者の活動とメッセージを的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。
- 2 整理した内容を活用して、自分が模擬サミットに参加したと想定して、環境保護のためにしたい活動を説明することができる。
- 3 Grammar さまざまな助動詞、分詞構文(現在分詞)について理解を深め、これらを適切に活用することができる。
- 4 FSA1 英文の内容に応じた音読をすることができる。
- 5 模擬サミットの特徴を理解し、聞き手に配慮して、環境保護のためにしたい活動について説明しようとしている。





002

Website

Part 1 は特徴的なテキストタイプで構成していません。Lesson 1 の Part 1 では、ウェブサイトを想定した本文となっています。

You are learning about climate change. On the Internet, you find an article about a high school student who is working on environmentally sustainable development.

二次元コードから、新出単語と本文の音声を配信。

Lesson 1 Part 1 新出

Lesson 1 Part 1 本文



*Eva Jones, an American female student from Hood River Valley High School, attended the United Nations Youth Climate Summit. She was one of the 500 young people selected to join the Summit. She was also one of the 100 "Green Ticket" winners; the United Nations Fund supported her trip to this event.*

I grew up in the Columbia Gorge in the U.S. There are different communities and environments there. I was inspired to be an advocate for the earth and the living things on it.

I'm honored to be selected as a voice at the Summit. Brave action is the only way to make a difference for future generations. We must have our leaders take responsibility seriously.

We have the power to stop the bad effects that are changing the earth's climate. The main way is to use our money for encouraging sustainable consumption and for stopping the use of unclean energy. I'm proud to represent my lovely hometown and the environmental beauty I grew up in.

**environmentally** [ɪnvəɪ(ə)r(ə)nəmənt(ə)li]    **sustainable** [səstəɪnəb(ə)l]    **development** [dɪvələpmənt] ㉞  
 Eva Jones [i:və dʒoʊnz]    **female** [fi:meɪl] ㉞    Hood River Valley [hʊd rɪvər væli]    **attend** [ətend]  
**youth** [ju:θ] ㉞    **summit** [sʌmɪt]    Columbia Gorge [kə'lʌmbiə gɔ:rdʒ]    **honor** [ɑ:(:)nə] ㉞    **effect** [ɪfekt]  
**consumption** [kənsʌm(p)j(ə)n]    **unclean** [ʌnklɪ:n]    **represent** [rɛprɪzɛnt] ㉞

6 **select ... to ~** Our teacher **selected** Kazuki **to** go to our sister school in England.    12 **be inspired to ~**  
 The team **was inspired to** win the tournament.    14 **be honored to ~** I **am honored to** give a speech on this stage.    15 **make a difference** Having a great coach **made a difference** to our team.    16 **take responsibility** Who is going to **take responsibility** for leading this group?

Goals for Part 1

- 1 ジョーンズさんに関するインターネット記事を理解し、その内容をサミットへの応募用紙の形に整理して伝えることができる。
- 2 整理した内容を活用して、地域社会の環境のためにできることを説明することができる。

このパートで「何ができるようになるか」をまとめました。


Comprehension

Here is Eva's application form to attend the Youth Climate Summit. Fill in the blanks to complete the form.

● Personal Information

Last Name: <b>Jones</b>	First Name: <b>Eva</b>
Female <input checked="" type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/>	Age: <b>17</b>
Nationality: <b>U.S.A.</b>	Name of the School You Attend: <b>Hood River Valley High School</b>

● Answer the questions below.

What is your hometown like? 左ページの本文から必要な情報を読み取って完成させる確認問題です。	There are different (1. ) and (2. ) in the Columbia Gorge.  The Columbia Gorge
What do you think is the way to make a difference for future generations?	(3. ) action is.
What do you want leaders to do?	I want them to take (4. ) seriously.
What do you think our money should be used for?	It should be used for encouraging (5. ) consumption and for stopping the use of (6. ) energy.

Over to You

Give a short speech on what you can do for the environment in your community.

EXAMPLE

I come to school by bicycle every day, and I believe that this is good for the environment. Even after I grow up and start working in the future, I'd like to continue using my bicycle.

本文や Comprehension で確認した内容もヒントに、自分自身のことや自分の考えを発信する活動です。Part 1 では最初のパートとして比較的易しい活動としました。





003

Goals for Part 2

- 1 国連ユース気候サミットについて理解することができる。
- 2 カーボンニュートラルな交通手段の例を挙げるができる。



Climate change is one of the biggest environmental problems. These days, the need to deal with it is becoming increasingly urgent.

1 The United Nations Youth Climate Summit took place on September 21, 2019. It was held at the UN Headquarters located in New York. Young climate action leaders presented their ideas to politicians all over the world. The Youth Climate Summit was followed by the UN Climate Action Summit on September 23.

2 Over 7,000 young people from more than 140 countries and territories applied to the Youth Climate Summit. They were selected on the basis of how they worked on climate change and discussed possible solutions. Their performances were evaluated by a panel led by UN officials. After that, 500 of the young people were invited to the Summit. One hundred of them got “Green Tickets.” These winners received fully funded travel to New York. Their transportation was as carbon-neutral as possible. In other words, they used vehicles which emitted less carbon dioxide.

3 The participants shared their ideas on the global stage. They delivered a clear message to world leaders: We need to act now to work on climate change.

本文が難しくなりすぎて発信活動の妨げにならないよう、本文難易度には特に注意して編集しました。

- deal [di:l]
- increasingly [ɪnkrɪ:slɪ]
- urgent [ɜ:rdʒ(ə)nt]
- 1 headquarters [ˈhɛdkwɔ:rtəz]
- locate [ləʊkeɪt]
- 2 territory [təˈrɪtɔ:ri]
- apply [əpláɪ]
- evaluate [ɪvæljueɪt]
- panel [pænl]
- carbon-neutral [kɑ:rb(ə)nnjút:r(ə)]
- vehicle [ˈvi:əkl(ə)]
- emit [ɪmɪt]
- 3 participant [pɑ:tɪsɪp(ə)nt]

**Word Focus**  
carbon-neutral  
[カーボンニュートラルな]  
neutral は「中立の」の意味で、carbon-neutral は二酸化炭素の排出と吸収が中立で、プラスマイナスゼロのことをいう。

Now You Say It!

Q What is one example of a carbon-neutral type of transportation?

A

- Q 1 What followed the Youth Climate Summit?
- 2 What kind of transportation did the “Green Ticket” winners use?
- 3 What did the participants deliver to world leaders?

T-F 1. T/F  
2. T/F

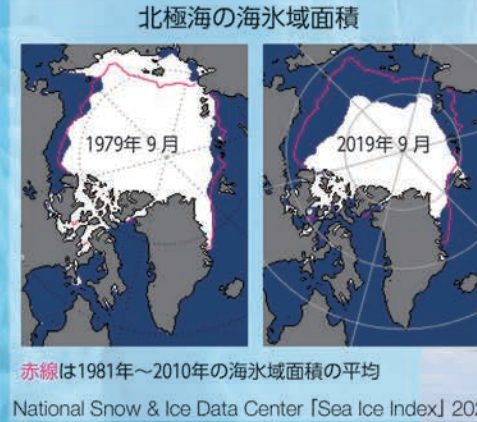
these days People don't listen to records these days. deal with ... We need to deal with climate change.  
1 take place The next meeting will take place on Thursday. 8 apply to ... My brother applied to four universities last year. 9 on the basis of ... The students were divided into four groups on the basis of their scores. 15 as ... as possible Please come to school as early as possible tomorrow morning. 16 in other words You are a good speaker. In other words, your speech was excellent.

Did You Know?

1. 気候変動の悪影響 公民, 理科, SDGs (13 気候変動に具体的な対策を)

世界の気温は1891年以降、100年あたり0.68度の割合で上昇したとされています。それにより、地球環境や人間の生活にさまざまな悪影響が出ています。

極地の氷の融解、海面上昇



本文を読むときの支援となるだけでなく、発信活動のヒントとしても役立てられる内容としました。



森林火災の増加・大規模化

オーストラリアや北アメリカでは、降水量の低下や、湿度の低下による土壌や木々の根の乾燥が、森林火災の増加・大規模化の原因であるという研究結果もあります。



異常気象の増加



日本でも見られる異常な高温は、ゲリラ豪雨や干ばつにつながるとされ、人々の生活をおびやかしています。





004

Goals for Part 3

- 1 ムカルジさんの活動とメッセージを理解することができる。
- 2 飲食店が使うべき環境にやさしい道具の例を挙げるができる。



4 Aditya Mukarji  
[á:dítjə məká:rdʒə]

5 sort [sɔ:rt]  
persuade [pə'swéid] ㊦ ㊧  
alternative [ɔ:ltə:rnətiv] ㊦ ㊧

hopeful [həʊp(ə)l]  
philosophy [fə'lɔ:(:səfi] ㊦  
refuse [rɪfju:z] ㊧

6 fellow [félou]  
attendee [ətendɪ:]  
empower [ɪmpáʊə] ㊦  
prevent [prɪvɛnt]

Sound Focus

attendee [出席者]  
refugee などの語にも見られる、人を表す語を作る接尾辞 -ee が付いている。この接尾辞はアクセントがそれぞれ自体に置かれる。

発音解説の Sound Focus、語法や語の成り立ちなどの Word Focus、二種類のコラムを設置しました。

4 One of the participants at the Summit was 15-year-old Aditya Mukarji from India. He is working on problems of plastic pollution.

5 In India, Aditya helps an NGO so that businesses can sort their waste and recycle plastics. He also promotes the use of more eco-friendly goods than plastics. For example, at the age of 13, Aditya went to cafés and restaurants, persuading them to use eco-friendly alternatives instead of plastic straws and other single-use plastics. He said, "I'm hopeful about the future if we can make change today. If we wait for another day, I'm not." He is promoting the philosophy of "Refuse If You Cannot Reuse."

6 Aditya was impressed by his fellow attendees at the Summit. "All these youths who have come here are excellent in their fields. They are all the best, and they are trying to empower other people to work toward preventing climate change," he said. "They all have the same ideal: to save the earth. They all have different approaches."

本文の内容に関連し、自分自身のことや自分の考えを英語で発表する活動です。本文の内容や Did You Know? をヒントにすることができます。

Now You Say It!

Q What do you think are the eco-friendly goods that Aditya wanted cafés and restaurants to use?

A パラグラフごとの要点を問う問題です。

- Q 4 How old was Aditya Mukarji when he joined the Summit?
- 5 What philosophy is Aditya promoting?
- 6 Who was Aditya impressed by at the Summit?

T-F 1. T / F  
2. T / F

本文全体に関するリスニング T-F 問題です。

5 so that ... Please speak more slowly so that I can follow you. 8 at the age of ... I started to play the piano at the age of five. 18 work toward ... The government is working toward world peace.

G-2 Our party arrived at the summit of the mountain, taking photos of each member.



005

Goals for Part 4

- 1 ムトゥンケイさんの活動とメッセージを理解することができる。
- 2 ムトゥンケイさんが植える木の本数を変えた理由を想像して表現することができる。



5

7 Fifteen-year-old Lesein Mathenge Mutunkei from Kenya also joined the Summit. He belonged to a soccer team and began his "Trees4Goals" activity in 2018. "I used to plant one tree for every goal I scored. But now I plant 11 trees for every goal," said Lesein. He has planted more than 1,400 trees. He also keeps track of the places where he planted the trees so that he can make sure that they are growing.

8 Lesein respects Wangari Maathai, a Kenyan environmental activist. She took the initiative in planting trees in Africa. He always keeps her words in mind: "I will be a hummingbird; I will do the best I can." In an Ecuadorean folk tale, only the little hummingbird tried to protect the forest from a big fire.

9 Lesein wants to learn new ways to help save the planet. "Maathai did her part, and now it is time for young people to do their part. Any little thing we do can be a help. Planting a tree, picking up litter, or even sharing information on the Internet... everything counts," he says.

10 Lesein respects Wangari Maathai, a Kenyan environmental activist. She took the initiative in planting trees in Africa. He always keeps her words in mind: "I will be a hummingbird; I will do the best I can." In an Ecuadorean folk tale, only the little hummingbird tried to protect the forest from a big fire.

7 Lesein Mathenge Mutunkei [lɛsɛɪn məθɛŋgə mətʌŋkɛɪ]  
Kenya [kɛnjə]  
belong [bɪlɔ:ŋ]

8 Wangari Maathai [wəŋgə:ri mə:táɪ]  
Kenyan [kɛnjən]  
activist [æktɪvɪst]  
initiative [ɪnɪʃɪvɪv]

hummingbird [hʌmɪŋbɜ:rd]

Ecuadorean [ɛkwədɔ:riən]

tale [tɛɪl]

9 litter [lɪtə]



発信語彙（発信活動で使える語）として習得すべき語を赤字で示しました。アクセントや発音に気を付けるべき語にそれぞれ㊦、㊧マークを付記しました。

Now You Say It!

Q Why do you think Lesein changed the number of trees he would plant?

A

- Q 7 What does Lesein do in addition to planting trees?
- 8 Who was Wangari Maathai?
- 9 What does Lesein want to learn?

T-F 1. T / F  
2. T / F

T-F と Q の補充問題を教科書関連データ DVD で用意。

3 belong to ... Ben belongs to a chorus group. 8 keep track of ... It is difficult to keep track of all the discoveries in history. 11 take the initiative in ... You should take the initiative in our school festival. 12 keep ... in mind You should keep the listeners in mind when you give a speech. 15 protect A from B A mask may help protect you from diseases. 17 do one's part Satoshi did his part in the movement.

G-1 Many people used to use public phones.



# Did You Know?

「Did You Know?」の詳しい解説を指導用の「教科書関連データ DVD」で用意します。

## 2. The UN Youth Climate Summit の参加者 SDGs (13 気候変動に具体的な対策を)



**1**  
**[Name]** Anya Sastry  
**[Nationality]** U.S.A.  
**[Message]** Support your fellow activists because having a good activist network and support system will help you.

**2**  
**[Name]** Htet Myet Min Tun  
**[Nationality]** Myanmar  
**[Action]** We invited experts about climate change to our school and held talks, essay competitions and poster competitions.

**3**  
**[Name]** Lourdes Vano  
**[Nationality]** New Zealand  
**[Message]** Native people such as the Maori have been trying to protect their land for years. We need their voices.

**4**  
**[Name]** Mayumi Sato  
**[Nationality]** Japan  
**[Action]** I have worked for the rights of migrant workers, indigenous people and women in the Asia-Pacific.

## 3. The UN Climate Summit SDGs (13 気候変動に具体的な対策を)



若手活動家グreta・トゥーンベリさんによるスピーチ

アントニオ・グテーレス国連事務総長による開会のあいさつ

各国首脳・企業の経営責任者・市民社会のリーダーたちによって、サミットが掲げる9つの重要課題に対する声明が出されました。

英語版を教科書関連データ DVD で用意。

### サミットが掲げる9つの重要課題

- ★ **緩和戦略**  
パリ協定の目標を達成するための戦略
- ★ **社会的・政治的ドライバー**  
大気汚染の削減、働きがいのある人間らしい仕事の創出、気候変動適応戦略の強化など
- ★ **若者の巻き込みと世論の動員**  
気候変動対策に全世界の人々を動員
- ★ **エネルギーの移行**  
化石燃料から再生可能エネルギーへの移行
- ★ **都市と地方での行動**  
低排出型建物、大量輸送と都市インフラ
- ★ **産業の移行**  
石油・ガス、鉄鋼、セメント、科学、情報技術などの産業の変革
- ★ **レジリエンス(強靱性)と適応**  
最も脆弱なコミュニティや国々における気候変動の影響とリスクへの対処
- ★ **自然に基礎を置く解決策**  
生物多様性の保全、テクノロジーの活用
- ★ **金融**  
炭素除去を推進するための官民の資金源の活用







006

## Read Aloud Again

📖 文章の内容 (p.19) に注意して音読してみよう。

- 2 ① The United Nations Youth Climate Summit took place on September 21, 2019. It was held at the UN Headquarters located in New York. Young climate action leaders presented their ideas to politicians all over the world. The Youth Climate Summit was followed by the UN Climate Action Summit on September 23.
- ② Over 7,000 young people from more than 140 countries and territories applied to the Youth Climate Summit. They were selected on the basis of how they worked on climate change and discussed possible solutions. Their performances were evaluated by a panel led by UN officials. After that, 500 of the young people were invited to the Summit. One hundred of them got “Green Tickets.” These winners received fully funded travel to New York. Their transportation was as carbon-neutral as possible. In other words, they used vehicles which emitted less carbon dioxide.
- ③ The participants shared their ideas on the global stage. They delivered a clear message to world leaders: We need to act now to work on climate change.
- 3 ④ One of the participants at the Summit was 15-year-old Aditya Mukarji from India. He is working on problems of plastic pollution.
- ⑤ In India, Aditya helps an NGO so that businesses can sort their waste and recycle plastics. He also promotes the use of more eco-friendly goods than plastics. For example, at the age of 13, Aditya went to cafés and restaurants, persuading them to use eco-friendly alternatives instead of plastic straws and other single-use plastics. He said, “I’m hopeful about the future if we can make change today. If we wait for another day, I’m not.” He is promoting the philosophy of “Refuse If You Cannot Reuse.”
- ⑥ Aditya was impressed by his fellow attendees at the Summit. “All these youths who have come here are excellent in their fields. They are all the best, and they are trying to empower other people to work toward preventing climate change,” he said. “They all have the same ideal: to save the earth. They all have different approaches.”
- 4 ⑦ Fifteen-year-old Lesein Mathenge Mutunkei from Kenya also joined the Summit. He belonged to a soccer team and began his “Trees4Goals” activity in 2018. “I used to plant one tree for every goal I scored. But now I plant 11 trees for every goal,” said Lesein. He has planted more than 1,400 trees. He also keeps track of the places where he planted the trees so that he can make sure that they are growing.
- ⑧ Lesein respects Wangari Maathai, a Kenyan environmental activist. She took the initiative in planting trees in Africa. He always keeps her words in mind: “I will be a hummingbird; I will do the best I can.” In an Ecuadorean folk tale, only the little hummingbird tried to protect the forest from a big fire.
- ⑨ Lesein wants to learn new ways to help save the planet. “Maathai did her part, and now it is time for young people to do their part. Any little thing we do can be a help. Planting a tree,

レッスン内容の復習のページとして、Part 2~4 の英文を通して見ることができます。右ページのまとめの活動もしやすくなることもねらいとしています。

## Goals for “Make It Your Own!”

- 📖 文章の内容に注意して、Part 2~4 の本文を音読することができます。
- 📌 国連ユース気候サミットについて、要点を表にまとめることができます。
- 📌 まとめた内容を活用して、国連ユース気候サミットについて伝えることができます。

Part 2~4 の全体的な内容まとめの問題です。写真や図版は学習内容を思い出すための支援と位置付けています。

## Summarize

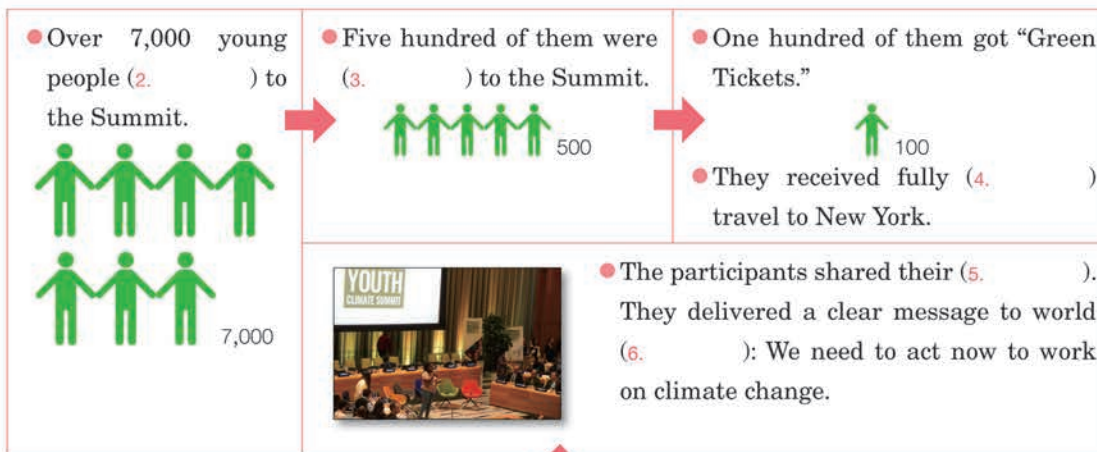
📖 Fill in the blanks with the proper words.

### The United Nations Youth Climate Summit



#### In New York

- The United Nations Youth Climate Summit was held in September 2019. Young (1. ) action leaders took part in it.



#### From India

- Aditya Mukarji is working on problems of (7. ) pollution.
- He was impressed by his fellow attendees at the Summit.
- Aditya’s philosophy: “Refuse If You Cannot (8. ).”



#### From Kenya

- Lesein Mathenge Mutunkei belonged to a soccer team. He plants trees every time he scores a (9. ).
- He respects Wangari Maathai.
- Lesein’s idea: “Any little thing we do can be a (10. ).”

## Retell

🗨️ Retell the information about the 2019 UN Youth Climate Summit.

Part 2~4 の締めくくりとして、リテリング活動（本文の内容を自分の英語で言いかえる活動）を設けました。上の Summarize でまとめた英文や写真をベースにしたリテリングができます。





「本文と同テーマの別英文」で、特徴的なテキストタイプで構成しています。



007

In an English class, a teacher and three students are speaking at a mock youth climate summit. You are listening to them.



Teacher

Here we have three excellent climate activists. Now, please share your actions for protecting the environment. Will you start, Kazuki?

特徴的なテキストタイプの英文では、読む素材に加え、聞く素材を含むものも用意しました。このページは、模擬サミットを想定した「聞く」「読む」の統合活動です。



Kazuki



Teacher

So, Kazuki, you believe that we must replace fossil fuels with more eco-friendly energy sources. Next, can you tell us what you're doing, Emily?

5

Listen



Emily



Teacher

Thank you, Emily! You're saying that finding more supporters for your idea is the key. Satoshi, how about you? What action are you taking?

Listen



Satoshi



Teacher

I see, Satoshi. Your point is that it is important to make your opinion persuasive.

10

mock [mɒk] windmill [wɪnd(m)l] generate [dʒenəreɪt] renewable [rɪ'nju:əb(ə)l]  
generator [dʒenəreɪtə] convince [kən'vɪns] administration [əd'mɪnɪstrɪʃ(ə)n]  
supporter [sə'pɔ:tə] appeal [ə'pi:l] economics [i:kənɒmɪks] issue [ɪʃu:]  
knowledge [nɒlɪdʒ] persuasive [pə'sweɪsɪv]

4 replace A with B The company replaced some regular workers with robots. 9 take action We need to take action now to make the Internet safer. A as well as B He as well as his brother is a good friend of mine. calm down She drank a cup of tea to calm down.

## Goals for "Activity Plus"

- 1 模擬コース気候サミットの内容を理解し、その内容を整理して伝えることができる。
- 2 整理した内容を活用して、模擬サミットに実際に自分が参加したと想定して、環境保護のためにしたい活動を説明することができる。

左ページの本文と音声から必要な情報を収集して完成させる確認問題です。

## Comprehension



You are summarizing the mock summit. Fill in the blanks to complete the summary.

	Actions	Goals	Points
Kazuki 	Read a book about an African boy who made a (1. ) that generates electricity	Replace generators which use fossil fuels	Replace fossil fuels with more (2. ) energy sources
Emily 	Started looking for (3. )	Install (4. ) panels at school	Find more supporters for her idea
Satoshi 	Started studying (5. ) as well as environmental issues	Make his ideas about environmental issues more (6. )	Make his opinion persuasive

Activity Plus の Over to You は、「レッスンの課題の解決」をねらいとした発信活動としました。

## Over to You



You are at the mock summit. Explain what action you want to take to protect the environment.

### EXAMPLE

We should choose to buy drinks in returnable glass bottles. They're perfectly fit for reuse. Recycling glass bottles produces less greenhouse gas than recycling plastic bottles. In fact, it is not very good to recycle plastic bottles because they lose some quality when they're recycled.

Did You Know? など、参考にできるページがある場合はそのページを示しています (本ダイジェスト版 p.10 も参照)。



本文に出てきた重要表現、さまざまな助動詞、分詞構文(現在分詞)について理解を深め、これらを適切に活用することができる。

Grammar

**G-1** **さまざまな助動詞** 過去の習慣や状態、義務、忠告などの意味を表す。

1. I **used to** plant one tree for every goal I scored. But now I plant 11 trees for every goal. Part 4 L.5
2. She **would** often travel alone by train when she was young.
3. You **ought to** stop driving today. You are too tired.
4. You **had better** leave early tomorrow morning.

**G-2** **分詞構文(現在分詞)** 分詞ではじまる句が「時」や「理由」などの意味を表す。

1. **Seeing** me, David waved his hand.
2. Aditya went to cafés and restaurants, **persuading** them to use eco-friendly alternatives instead of plastic straws and other single-use plastics. Part 3 L.8
3. **Walking** down the street, I happened to meet an old friend of mine.
4. **Not knowing** which way to go, she asked the way to the station.

Exercises

**A** Complete the following English sentences to match the Japanese.

1. デイビッドは登山部に所属している。  
David ( ) ( ) the mountain-climbing club.
2. 私が今日言ったことを心にとどめておきなさい。  
( ) what I said today ( ) ( ).
3. 家に鍵を忘れてしまいました。なるべく早く帰宅してください。  
I left my key in the house. Come home ( ) soon ( ) possible.
4. 私がリピートできるよう、できるだけゆっくり読んでください。  
Please read more slowly ( ) ( ) I can repeat after you.

本文に出現した文法事項と重要表現のまとめのページです。文法の例文、練習問題、実際のコミュニケーションにおける文脈の中で文法事項を用いる問題で構成しました。

Exercises

**B** Complete the following English sentences to match the situations.

1. 状況：相手の体調が悪そうなので、医者に行くように言う。  
You don't look very well. You had ( ) see a doctor.
2. 状況：今はないが、かつては野球場があったという過去の状態を伝える。  
There ( ) ( ) be a baseball stadium around here.
3. 状況：目を閉じて祖母のことを思い出していたという同時に起こった動作を表す。  
Emily, ( ) her eyes, remembered her grandmother.
4. 状況：音を聞いて、ふり向いたという連続した動作を表す。  
( ) the noise, Mika looked back toward the station.

TRY

日常生活でできる環境保護について調べて、パラグラフを書いて説明してみましょう。

例 I used to buy water in a plastic bottle every morning. After I learned about the issue of plastic pollution, I stopped buying it, thinking about cutting down the amount of plastic waste. G-1 G-2

**内容に応じた音読を心がけよう!**

この教科書を使った学習が進めやすくなるポイントを、五領域別に解説しました。読みの技能だけでなく、五領域がバランスよく出現するよう、レッスンごとにバリエーションを出しています。目次ページで一覧することができます。

Lesson 1の Part 3 や Part 4 では、ユースサミット引用されています。こうした部分を含む英文を読む際、うか。

まず、声に出して英文を読むという行為について考えてみましょう。自分で書いた英文を音読する場合は、英文の書き手が読み手と同じですので、自分で作った歌を自分で歌うシンガーソングライターのような活動と考えることができます。一方、教科書の英文は他人が書いたもので、それを声に出して読むということは、あたかもモーツァルトが書いた曲を音楽家が演奏することに似ています。英文を読む際には、地の文なのかだれかの発言なのか、客観的な描写なのか読者に語りかける部分のかなど、意味を理解した音読を心がけましょう。

では、どのような点に注意して音読すればよいか、Part 3 の文章で考えてみましょう。

① One of the participants at the Summit was 15-year-old Aditya Mukarji from India. He is working on problems of plastic pollution.

In India, Aditya helps an NGO so that businesses can sort their waste and recycle plastics. He also promotes the use of more eco-friendly goods than plastics. For example, at the age of 13, Aditya went to cafés and restaurants, persuading them to use eco-friendly alternatives instead of plastic straws and other single-use plastics. ② He said, "I'm hopeful about the future if we can make change today. If we wait for another day, I'm not." He is promoting the philosophy of "Refuse If You Cannot Reuse."

① 大事な情報は、15-year-old と Aditya Mukarji, そして India です。こうした語は前後と区別して、あたかも太字になっているようなイメージでくっきりはっきりと発音しましょう。このように単語の持つ情報量に応じて読み分けていきます。

② 引用符に入っている "I'm hopeful about the future if we can make change today." では、感情も意識します。hopeful という語を語るときの気持ちを想像しましょう。この語に気持ちとエネルギーを込めて、Aditya になりきったつもりで読みます。そして、future, change, today といった語もくっきりと力強く発音し、聞き手にメッセージを伝えるように心がけてみましょう。

こうした生きた言葉を語る練習によって、英語を口にすることが自然な活動になるでしょう。

さまざまなテキストタイプで見られる英語の特徴を紹介しています。

## Tips | 模擬サミットとは?



2016年伊勢志摩サミットの様子

サミットとは、主要国[先進国]首脳会議のことで、summit meeting は主要国首脳を「山頂」にたとえた表現です。サミットでは、国際社会が直面する諸課題について、各国首脳が一つのテーブルを囲んで、自由な意見交換をするものですが、実際のサミットを模して教室などで行われる言語活動を、模擬サミット(mock summit)と呼ぶことがあります。



それぞれの項目について  
自己評価しましょう。★★★ よくできた  
★★☆ まあまあできた  
★☆☆ よくできなかった

レッスンの学習を振り返って、自己評価をするページです。

## Part 1

① ジョーンズさんに関するインターネット記事を理解し、その内容をサミットへの応募用紙の形に整理して伝えることができた。 ☆☆☆

② 整理した内容を活用して、地域社会の環境のためにできることを説明することができた。 ☆☆☆

## Part 2

① 国連ユース気候サミットについて理解することができた。 ☆☆☆

② カーボンニュートラルな交通手段の例を挙げることができた。 ☆☆☆

## Part 3

① ムカルジさんの活動とメッセージを理解することができた。 ☆☆☆

② 飲食店が使うべき環境にやさしい道具の例を挙げることができた。 ☆☆☆

## Part 4

① ムトゥンケイさんの活動とメッセージを理解することができた。 ☆☆☆

② ムトゥンケイさんが植える木の本数を変えた理由を想像して表現することができた。 ☆☆☆

## Make It Your Own!

🗣️ 文章の内容に注意して、Part 2～4の本文を音読することができた。 ☆☆☆

① 国連ユース気候サミットについて、要点を表にまとめることができた。 ☆☆☆

② まとめた内容を活用して、国連ユース気候サミットについて伝えることができた。 ☆☆☆

## Activity Plus

① 模擬ユース気候サミットの内容を理解し、その内容を整理して伝えることができた。 ☆☆☆

② 整理した内容を活用して、模擬サミットに実際に自分が参加したと想定して、環境保護のためにしたい活動を説明することができた。 ☆☆☆

🗣️ 模擬サミットはどのようなものですか。また、今後、どのような点に気を付けて模擬サミットをしたいですか。  
( )

## Focus on Language

🗣️ 本文に出てきた重要表現、さまざまな助動詞、分詞構文(現在分詞)について理解を深め、これらを適切に活用することができた。 ☆☆☆

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「学びに向かう力」別のリストで、何が  
できるようになったかを明確にし、学習意欲を継続させることをねらいとしています。

## 本文の内容を比べよう

Part 1のジョーンズさん、Part 3のムカルジさん、Part 4のムトゥンケイさん、Activity Plusの3人の生徒のメッセージにはそれぞれどのような特徴があり、どのような共通点があったか、話し合っ  
て要点を確認してみましょう。Part 1～4・Activity Plusの本文を読み比べ、共通点や特徴などを  
やり取りしてまとめる活動です。

## EXAMPLE

A: Eva, Aditya and Lesein were all participants at the United Nations Youth Climate Summit.  
B: Certainly, and Kazuki, Emily and Satoshi were taking part in a mock youth climate summit.  
A: In a sense, they all expressed their opinions about climate change.  
B: Yes. That's what all of the six have in common.

ダイジェスト版では、サンプルとして Lesson 1 を中心に紹介しましたが、ほかのレッスンも題材、英文、活動すべてで良質なものを提供できるよう、吟味を重ねて編集いたしました。ぜひ、第一学習社の CREATIVE English Communication II のご採択用見本(完本)を手にとっていただき、教科書全体をご覧ください。

ここから先は、周辺教材の紹介です。

## 周辺教材のご案内

※ラインナップ・内容については、予告なく変更することがあります。

## ■指導用教材 30

- 解説・指導編(指導書) + 授業案・評価案 + 題材関連資料(指導書ウェブ)
- Teacher's Book(指導用教科書)
- 教科書関連データDVD
- 指導用音声CD・音声アプリ
- Googleフォームへの対応

## ■デジタル教科書・教材 34

- 指導者用デジタル教科書(教材)
- 学習者用デジタル教科書
- 学習者用デジタル教科書 + 教材

## ■生徒用教材 38

- 予習・授業ノート
- WORKBOOK
- WORKBOOK Five Skill Areas
- 生徒用音声CD

指導用教材については、別冊の内容解説資料「指導用教材内容見本」に、詳しい解説があります。また、教授用データのサンプルを、このダイジェスト版表紙の二次元コード・アドレスから閲覧することができます。



# 指導用教材

## ●解説・指導編(指導書)+授業案・評価案+題材関連資料



B5判・384ページ  
 ・指導書ウェブ対応  
 「授業案・評価案」  
 「題材関連資料」

- 本文を一文ずつ取り上げ、語彙・語法・文法・音声・背景情報・解釈など、さまざまな観点から解説を加えます。
- 各レッスンの冒頭ページには発信活動の際にも提示できる、背景情報を豊富に掲載します。
- 板書のヒントにもできるよう、レッスンの流れのマッピングを掲載します。
- 【指導書ウェブ】「授業案・評価案」 「題材関連資料」にリンクします。

### 「授業案・評価案」

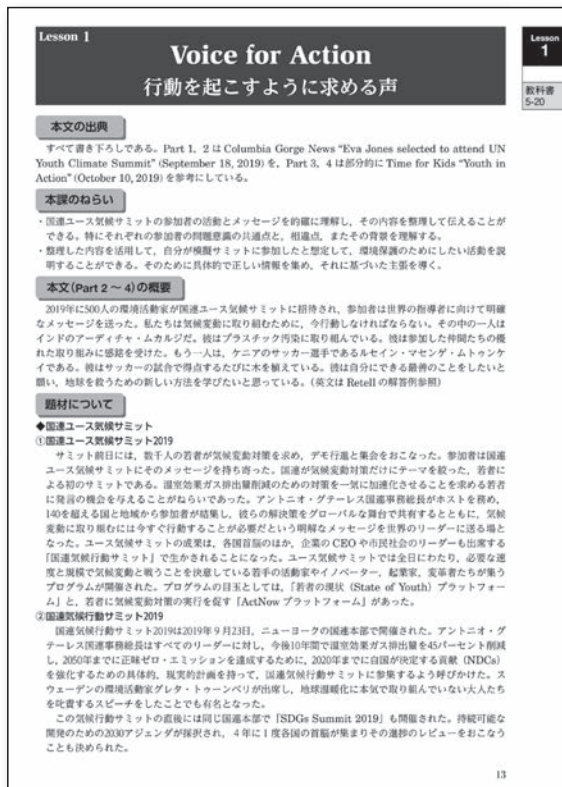
教科書中の多彩な発信活動に対し、評価およびその後の説明がしやすくなるよう、授業案・評価案を用意します。

- ・五領域×評価の観点をマトリックスとした評価基準を掲載します。
- ・授業展開例を掲載します。「英語の授業は英語で」に対応した、教科書に印字されたものとは別の発問例も用意します。

### 「題材関連資料」

教科書中の多彩な発信活動がしやすいよう、生徒への配布も想定した題材関連資料を用意します。

- ・補充資料のほか、「Did You Know?」の英訳と、題材関連語彙集を掲載します。



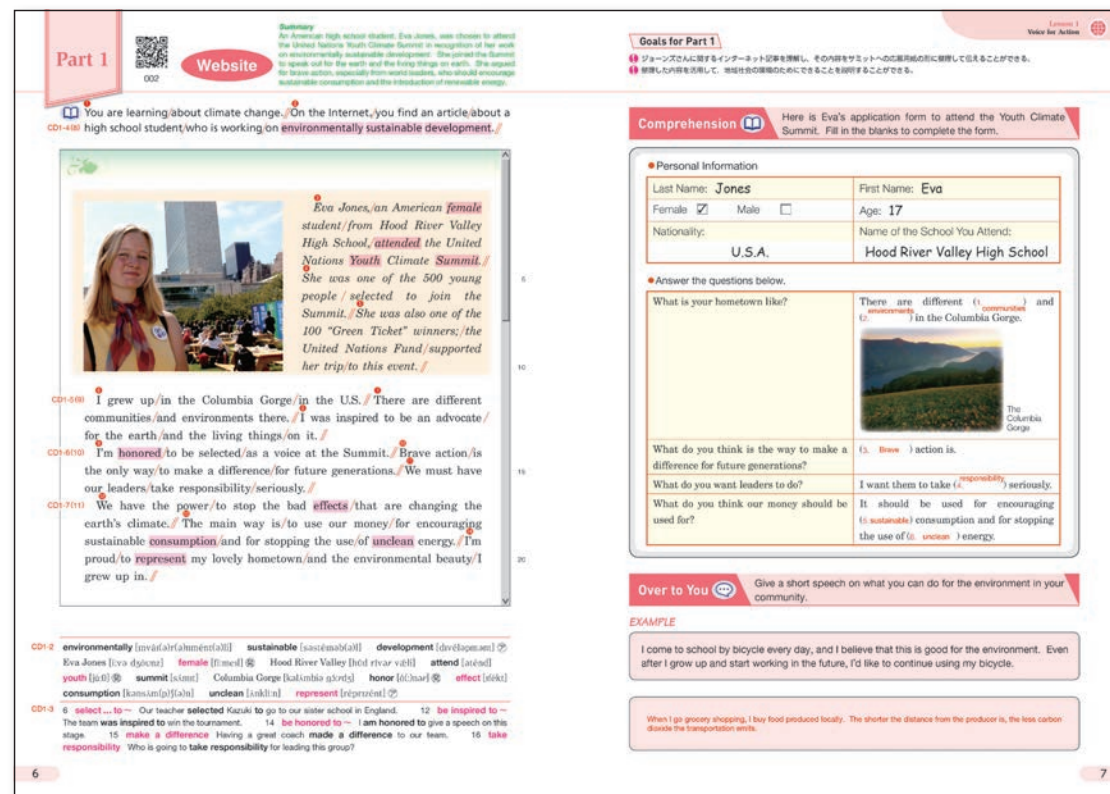
## ●Teacher's Book(指導用教科書)



B5判・200ページ

見た目は生徒が持っているものとほぼ同じです。  
 この部分に「Teacher's Book」と書いてあります。

- 教科書のページに、次の情報を印字しています。
  - ・音声 CD のトラック番号
  - ・通常の教科書に印字されていない音声スクリプト
  - ・問題の解答
  - ・写真解説
  - ・リピートポーズの区切り





# 指導用教材

## ●教科書関連データDVD

更新データはウェブで配信

### 【コンテンツ一覧】

デジタル板書動画	本文を一文ずつ、文構造を示し、ポイント解説（読み上げ音声付）を加えます。
デジタル板書動画解説	「デジタル板書動画」の解説が印字されたものです。配布用を想定しています。
教科書本文・解答・スクリプト	教科書の印字をワードデータで用意します。
教科書本文パワーポイント	授業で使える本文のパワーポイントです。黒板にも対応できるように白黒反転版も用意します。
新出語・表現	語義、発音記号、品詞、英語での定義を示します。
新出語・表現フラッシュカード	黒板にも対応できるように白黒反転版も用意します。
サマリー	レッスン全体、パートごとのサマリーです。
パラフレーズ（Easy Version）	レッスン全体、パートごとのパラフレーズ版です。教科書本文より易しい構文・語句を用います。
和訳	教科書本文の和訳です。
原典	教科書本文の原典です（原典のあるレッスンのみ）。
サイトトランスレーションシート A（英文のみ）	教科書本文をスラッシュで区切り、意味のまとまりごとに日本語の対訳を示したものです。対訳なし、対訳あり（左右対照・上下対照）を用意します。また Excel 版を用意します。
サイトトランスレーションシート B（左右英和対照）	
サイトトランスレーションシート（英和対照 Excel 版）	
サイトトランスレーションシート C（上下英和対照）	
ディクテーションシート A（語）	教科書本文の重要な部分の語句や文を空所にしたシートです。教科書本体の二次元コードから聞く音声での自習にも対応します。
ディクテーションシート B（語句）	
ディクテーションシート C（文）	
二次元コード配信動画	教科書の扉ページの動画です。
二次元コード配信動画ワークシート	動画の英語音声内容のスクリプトを用意します。
jpeg 画像	教科書本体の写真・イラストデータです（jpeg 画像として用意できないものもあります）。
リテリング用パワーポイント	レッスン全体、パートごとのリテリング活動用スライドです。写真とキーワードを示します。
リテリングシート	写真とキーワードを印字したものです。配布用を想定しています。
授業用ワークシート	パートごとにワークシートを用意します。T-F や Questions の補充問題も多数用意します。
マッピングシート	本文の流れをオーガナイズして確認できる、マッピングシートです。
パート別補充問題「読む・書く」[言語材料]	本文の内容確認と言語材料の定着をねらいとした補充問題を各パートに用意します。
総合問題「読む・書く」A（定期テスト用）	定期テストで使いやすい総合問題です。出題範囲が異なる複数の種類を用意します。
総合問題「読む・書く」B（定期テスト用）	
総合問題「話す・書く」（パフォーマンス課題用）	リアルな状況設定のパフォーマンス課題です。評価がしやすいよう、3 観点ループリック付きです。
題材関連問題「聞く」（定期テスト用）	教科書と同テーマの別英文を使った問題です。「聞く」「読む」のそれぞれを用意します。「聞く」の音声は指導用音声 CD と教科書関連データ DVD で用意します。
題材関連問題「読む」（定期テスト・実力テスト用）	
評価規準・ループリック・WPM 表	発信活動にも対応した評価規準です。音読用の WPM（Word Per Minute）表も用意します。
授業案・評価案	「指導書ウェブ」の内容を収録します。
題材関連資料	
教科書紙面 PDF	画面共有などにも使いやすい、教科書紙面の PDF です。
予習・授業ノート	生徒用周辺教材のデータを、教科書関連データ DVD でも用意します。
WORKBOOK	
WORKBOOK Five Skill Areas	
シラバス案など	各レッスンの配当時間などを示します。

## ●指導用音声CD

8 枚組

- 新出単語・重要表現・教科書本文（ノーマル読み・区切り読み）を収録しました。
- 専用アプリ用の音声データダウンロードキーが付属します。Bluetooth スピーカーなどで、教室で流すことができます。
- アプリでは、音声が進むスピードを0.7倍～1.5倍に変更することができます。スピード変更による音質の劣化はほとんどありません。

## ●Googleフォームへの対応

Google フォームは Google の提供するアンケートフォーム・回答集計のための機能です。教科書や生徒用周辺教材のコンテンツを Google フォームに対応させ、オンラインでの提出ができるようにしました。オンライン授業での課題提出や進捗・理解状況の確認にご利用いただけます。

### 教科書本体

- デジタル板書動画確認テスト
- 教科書の Questions などの問題
- 新出語・重要表現の小テスト
- ディクテーションシート

教科書関連データ DVD より、配信ページ URL、アクセスキーを配信する予定です。



### 生徒用教材

- 予習・授業ノート
- WORKBOOK
- WORKBOOK Five Skill Areas

<https://www.daiichi-g.co.jp/gform/f/> より、Google フォームのお申し込みをいただける予定です。



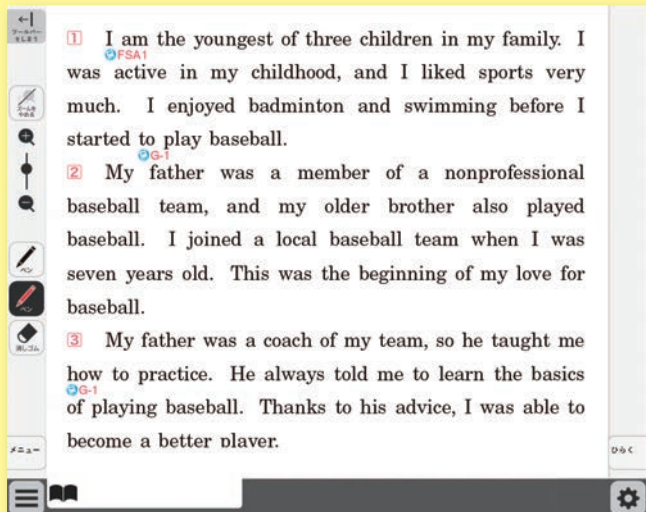


# デジタル教科書の機能

第一学習社デジタル教科書は、指導者用・学習者用で共通のビューアを使用しています。ラインナップとして「指導者用デジタル教科書（教材）」「学習者用デジタル教科書」「学習者用デジタル教科書+教材」の3点を用意しています。ここでは主だった機能を紹介します。



## 機能0 基本機能ツール



※画面は開発中のものにつき、実際の仕様とは異なる場合があります。  
※画面は CREATIVE English Communication 1 のものです。

使用頻度の高い、ページめくりツール、拡大縮小ツール、簡易ペンツールと消しゴムツールは、メニューボタンとは別に配置されており、紙面を掲示しながらの活用の邪魔になりにくいように作られています。  
拡大の倍率や、ペンツールの色などはユーザーが自由に変更することができます。

## 機能1 ペン・マーカー

基本機能ツールのペン・マーカーなどの色や透明度、太さなどの設定を変えたり、保存することができます。



## 機能2 図形/スタンプ



紙面に図形や直線をスタンプとして表示することができます。独自の画像なども使うことができます。

## 機能3 消しゴム

戻る・やり直すや、書き込みの一部消去や、紙面上からまとめて消す機能などが用意されています。



## 機能4 どうぐ

自由に設定できるストップウォッチ、タイマー、めくりやポインター機能などを使うことができます。



## 機能5 記録機能

書き込みやスタンプの情報などを保存・出力することができます。  
※一部環境では制限がございます。



## 動作要件

利用形態と動作環境(2023年3月現在)	OS	対応ブラウザ
①ブラウザ利用(ネットワーク経由)	Windows10 / Windows11 iPadOS / iOS (iPad / iPhone) Chrome OS (Chromebook)	Google Chrome, Edge Safari Google Chrome
②インストール利用	Windows10 / Windows11	
③ iPad アプリ利用 ※専用アプリをインストール後、アプリ用データを iPad にコピーしてご利用いただけます。	iPadOS14以上	

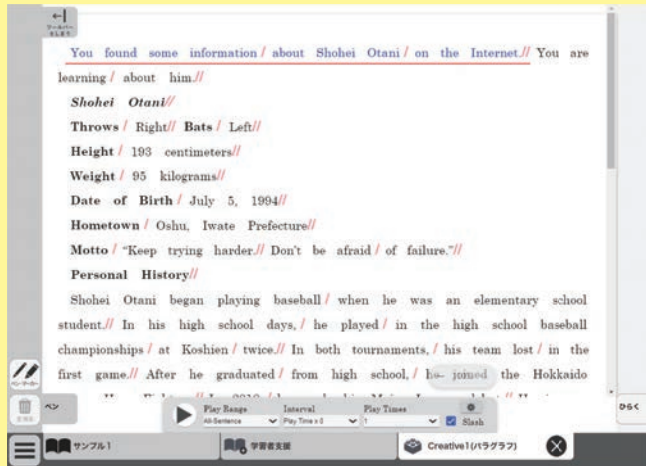
デジタル教科書の表示やサーバー等の運用基盤として **みらいスクールプラットフォーム** を採用しております。



# 指導者用デジタル教科書の特徴

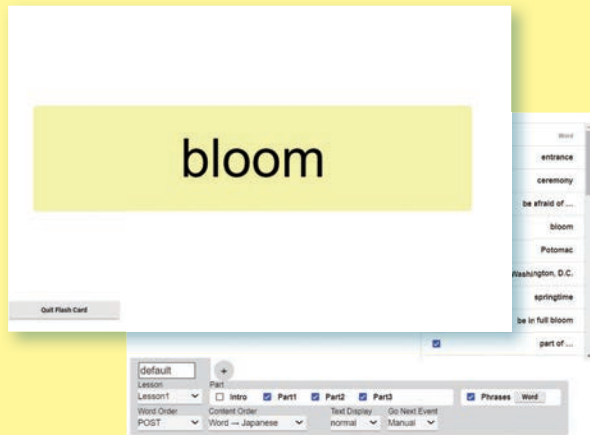
※画面は CREATIVE English Communication 1 のものです。

## すぐ使える豊富な指導ツール！

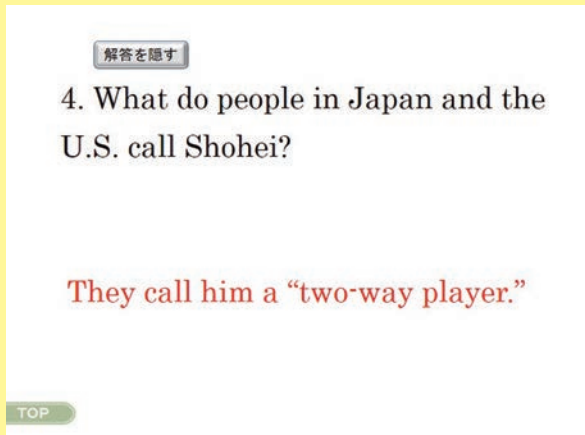


収録音声では、Text Reading・New Words・Phrases などの音声を収録しています。文法を解説した資料も紙面よりリンクしています。

## 英語学習に効果的なツールや資料を多数収録



英語の表現力に効果的な Flash Cards などは学習者用と共通で収録されます。

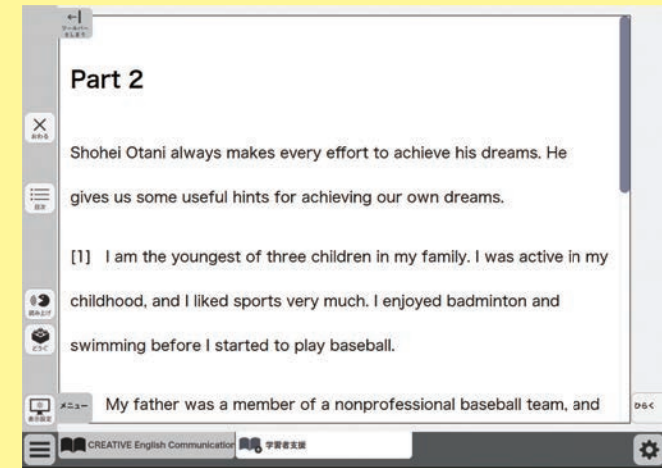


紙面問題や補充問題などの解答表示も、指導者用デジタル教科書専用の機能になります。その他、参考資料やテキストの背景を解説した指導用の資料も豊富に収録しています。

# 学習者用デジタル教科書の特徴

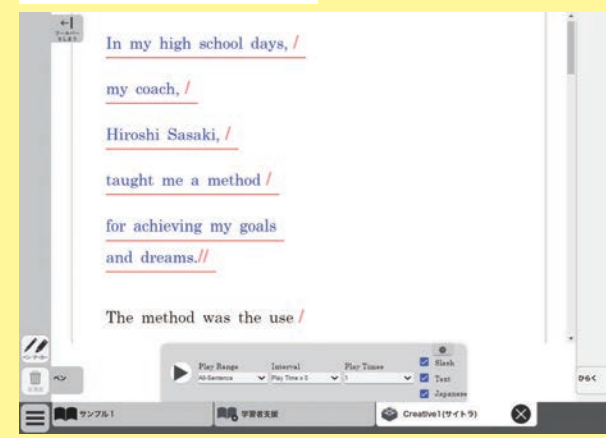
+教材

## リフロー機能



学習者用デジタル教科書では画面の大きさなどに左右されないで、テキストを読むのに集中できる「リフロー機能」を実装しています。

## Text Reading



学習者用デジタル教科書+教材には Text Reading ツールが収録されます。速度を調節したり、リピート再生をすることで、高い学習効果が期待できます。

## 教科書ウェブ

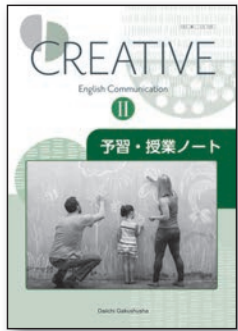


紙の教科書における教科書ウェブは、端末を用いて二次元コードを読み取り表示するという手順になりますが、デジタル教科書の場合は紙面から1クリックですぐにコンテンツを表示させることができます。

※画面は開発中のものにつき、実際の仕様とは異なる場合があります。

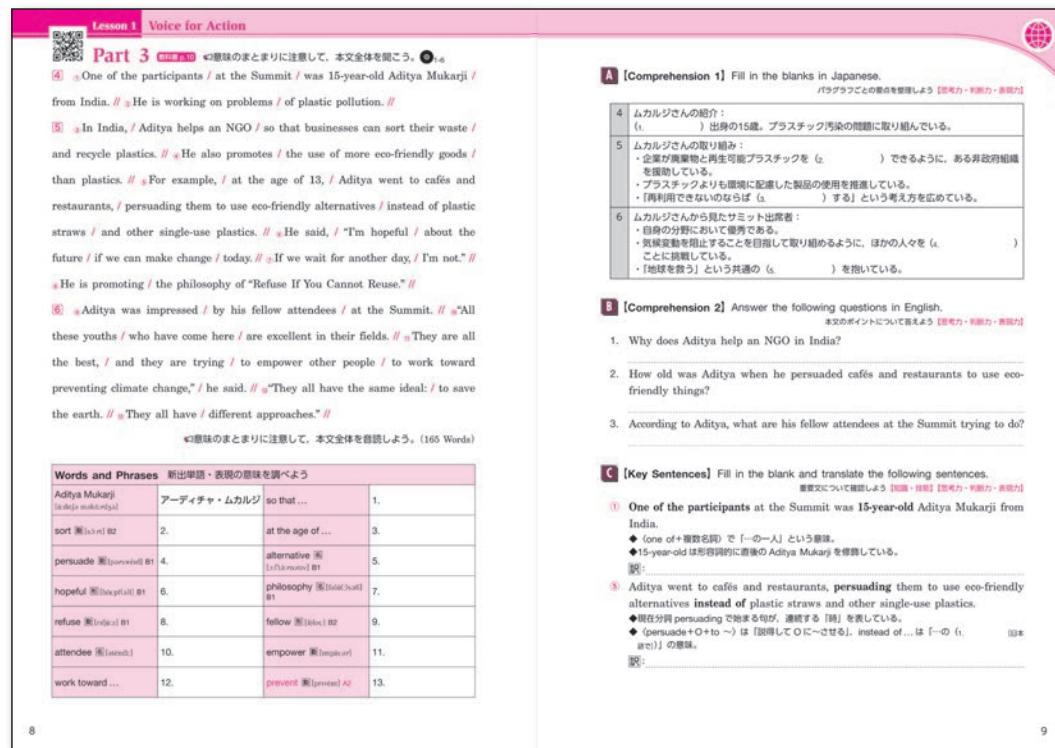


## ●予習・授業ノート

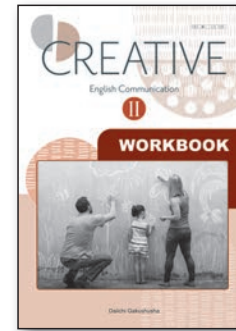


B5判・112ページ  
 ・解答・解説集付  
 ・スピーキング・トレーナー対応  
 税込価格803円(730円+税)

- 予習用・授業中の使用を想定しました。
- 書き込みがしやすいよう、本文スペースは行間を広くとりました。
- 区切りのスラッシュは、指導用音声やサイトトランスレーションシートと位置が同じです。
- 本文の音読タスクはアプリ「スピーキング・トレーナー」対応です。自分の音読を録音、ネイティブによるモデル音読と聞き比べ、URLを生成し音声を提出することができます。
- 授業中に指示がしやすいよう、一文ごとに番号を付けました。
- 新出語と重要表現の意味の確認、図版を完成させて本文のポイントをつかむ問題、パラグラフの重要箇所の英問英答、文法事項や五領域のポイントなどを含む重要文の解説と和訳問題で構成しました。



## ●WORKBOOK

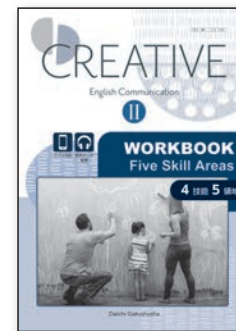


B5判・88ページ  
 ・解答・解説集付  
 税込価格715円  
 (650円+税)

- 復習用の使用を想定しました。
- 語彙・重要表現・文法など言語材料の「知識・技能」を問う問題と、本文の内容理解「思考力・判断力・表現力」を問う問題で構成しています。
- レッスン末には総合問題と、教科書本体の二次元コードから聞く音声を使ったディクテーションを用意します。

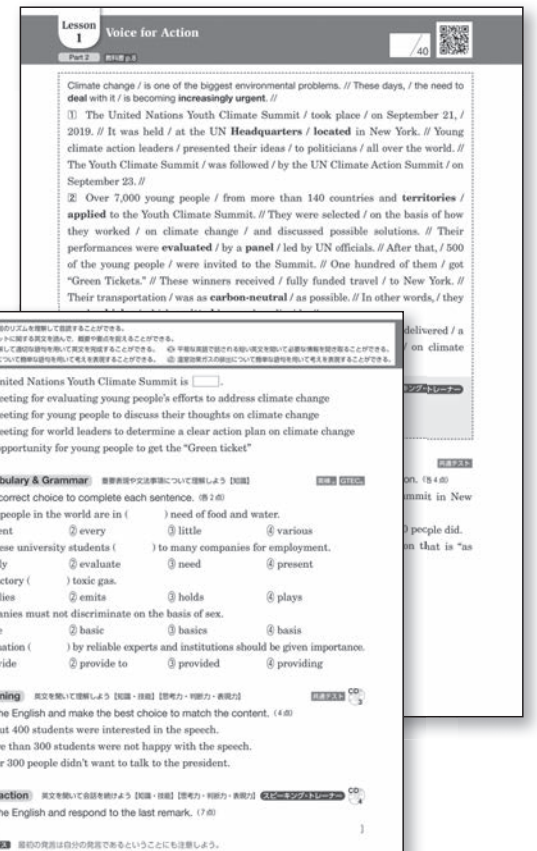


## ●WORKBOOK Five Skill Areas



B5判・112ページ  
 ・解答・解説集付  
 ・スピーキング・トレーナー対応  
 ・音声ウェブ配信 (音声CD別売)  
 税込価格858円  
 (780円+税)

- 四技能五領域を扱う問題を含む、より実践的なワークブックです。
- スピーキング問題はアプリ「スピーキング・トレーナー」対応です。自分の発話を録音、ネイティブによるモデルと聞き比べ、URLを生成し音声を提出することができます。



## ●生徒用音声CD 2枚組

税込価格1,100円(1,000円+税)



この教科書全体の、五領域別のCAN-DOリストです。教科書を使った学習で何ができるようになるかを示しました。



## CAN-DO リスト

パート別の詳しい評価基準を、「教科書関連データ DVD」で用意します。

### 🎧 聞くこと

- 👉 リズムなどの音声上の特徴を理解している。
- 👉 日常的・社会的な話題の英文を聞く際に、音声上の特徴などの知識を活用することができる。
- 👉 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題の英文を聞いて、必要な情報や概要、要点、詳細、話の展開や話し手の意図を聞き取ることができる。
- 👉 話し手の意図などを念頭に、主体的・自律的に英文を聞こうとしている。

### 📖 読むこと

- 👉 語順や意味のまとまりなどを理解している。
- 👉 日常的・社会的な話題の英文を読む際に、語順や意味のまとまりなどの知識を活用することができる。
- 👉 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題の英文を読んで、必要な情報や概要、要点、詳細、文章の展開や書き手の意図を読み取ることができる。
- 👉 書き手の意図などを念頭に、主体的・自律的に英文を読もうとしている。

### 💬 話すこと[やり取り]

- 👉 リズムやイントネーションなどの音声上の特徴を理解している。
- 👉 日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを話して伝え合う際に、音声上の特徴などの知識を活用することができる。
- 👉 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、多様な語句や文で詳しく話して伝え合うことができる。
- 👉 聞き手に配慮しながら、主体的・自律的に英語でやり取りしようとしている。

### 💬 話すこと[発表]

- 👉 発表のときに必要な表現などを理解している。
- 👉 日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを話して伝える際に、発表のときに必要な表現などの知識を活用することができる。
- 👉 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、多様な語句や文で詳しく話して伝えることができる。
- 👉 聞き手に配慮しながら、主体的・自律的に英語で発表しようとしている。

### ✍️ 書くこと

- 👉 語順やパラグラフの構造などを理解している。
- 👉 日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを書いて伝える際に、語順やパラグラフの構造などの知識を活用することができる。
- 👉 コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、多様な語句や文を用いて、複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。
- 👉 読み手に配慮しながら、主体的・自律的に英文を書こうとしている。



項目〔観点〕	特色
①内容の選択・程度 〔学習指導要領の教科の目標を達成するために必要な教材の用意。基礎・基本的な事項の理解や習得のための適切な配慮。〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教材の難易度、取り扱いの言語材料の配列が段階的、体系的であり、学習に適している。</li> <li>●Part 2～4のQやT-Fにより、英語で行うことを基本とした授業での生徒の本文理解度測定がしやすい。</li> <li>●Over to YouやNow You Say It!など、本文に関連した発信活動が多く配置されており、支援も豊富に用意されているため、生徒の積極的な英語発信につなげることができる。</li> <li>●文化的なもの（Lesson 5）、社会的なもの（Lesson 1, 4）、科学的なもの（Lesson 8）など、教材の選定に偏りがなく、バランスがとれている。</li> </ul>
②組織・配列・分量 〔学習指導要領を有効に進めるための組織・配列・分量。〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各課の教材は1授業時間での履修を想定したパート分けがなされており、授業がしやすい。</li> <li>●課数、ページ数が想定単位数での履修に適合している。</li> <li>●各課冒頭のページで、写真と音声を用いたやり取りの活動が配置されており、教材への円滑な導入を図ることができる。</li> <li>●各課のMake It Your Own!は本文の内容のまとめとリテリング活動ができ、コミュニケーション活動の実践練習に有効である。</li> </ul>
③創意工夫 〔学習意欲を高めるための配慮。用語・記号の取り上げ方や記述の仕方。指導書や周辺教材での工夫。〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本文内容に関連した写真、図版が適切に配置されており、視覚的に学習を助ける配慮がなされている。</li> <li>●新出単語、重要表現、文法事項の例文が見やすく配置されている。新出単語には発音記号があり、アクセント・発音に注意すべき語が明確になっているため、音声指導がしやすい。</li> <li>●各時の目標が明記されており、レッスン全体を振り返るページも設けられているため、何ができるようになったか、自己評価させることができる。</li> <li>●授業用ワークシートやパフォーマンス課題等を収録した教科書関連データDVDが用意されており、付属教材が充実している。</li> </ul>
④印刷・造本 〔印刷の鮮明さ、活字・行間・製本〕など。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文字の大きさ、書体が高等学校用英語教科書として適当であり、学習しやすい。</li> <li>●針金を使わずに製本されており、ページを大きく開くことができるため、扱いやすい。</li> </ul>
⑤総合所見 〔上記観点を踏まえた、全体的・総合的特徴。〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各課はさまざまなジャンルからなる教材で構成されており、興味関心を持って学習に取り組ませることができる。</li> <li>●英語での活動が行いやすい教科書であり、豊富な問題や活動を通して総合的な英語力を身に付けることができる。</li> <li>●自らの考えを発表する場が充実している「発信型」の教科書であるので、コミュニケーション能力の養成に適している。</li> </ul>

■この表は、弊社のウェブサイトからダウンロードすることができます。